一級河川水質事故 1993 年比 3 倍に　国土交通省河川局

The Knights

国土交通省河川局が 7 月 8 日にまとめた 2002 年全国一級河川の水質現況で、油の流出など水質事故が 1993 年の 267 件から約 3 倍の 875 件になっていることが明らかになった。調査によると、BOD 環境基準を満たす地点の割合が前年度比 2%増の 85%、BOD75%値も全体の約 9 割が 3mg/l と良好な水質状況を示しているが、突発的な水質事故は増加傾向にあります。幸いにも、上水道の取水停止などの大きな事故は減少傾向ですが、2002 年中の水質事故は週に 17 件も発生しているとの事です。

2002 年に全国一級水系で発生した水質事故は、過去最悪の前年比 81 件増で 875 件。主な原因物質を見ると、灯油タンクの転倒や、ガソリンスタンドからの流出からくる油類が圧倒的に多く全事故のうち 78%を占める 678 件となっていて、化学物質は 4.3%となっています。

なお、BOD 平均値が最も良好だったのは、尻別川(北海道)で 4 年連続の 1 位でした。次いで、後志利別川、札内川(いずれも北海道)宮川(三重県)となっています。逆に、最も汚れていたのは、鶴見川(神奈川県)で、BOD 平均値は前年比 0.4mg/l 増の 5.5mg/l でした。鶴見川がワースト1になるのは、1972 年以降、初のケースです。昨年ワースト1の綾瀬川(埼玉県、東京都)は、BOD 平均値が前年比 1.0mg/l 減の 5.4mg/l となり、3 位まで順位を下げています。

資料：7 月 16 日付　環境新聞　P16
　　7 月 22 日付　環境 goo　HP

環境計量課　清水 圭介

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社
〒336 -0015 埼玉県さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2
TEL.048-887-2590　FAX.048-886-2817
ＵＲＬ：www.knights.co.jp

■事業内容■
1 環境管理に伴う調査･測定･化学分析
2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明
3 ビル管理に伴う水質検査･空気環境測定
4 水道法第 20 条に基づく水質検査
5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査
6 労働衛生管理に伴う作業環境測定
7 トータルサニテーション管理
8 委託試験･研究･開発